

江戸川区の主なみまもり施策

○目配り訪問事業

区内在住の70歳以上のひとり暮らしの熟年者で、介護保険制度等の活用はないが見守りが必要な方のお宅へ、民生・児童委員との連携のもと熟年相談室の職員が毎月一回程度訪問する事業。

○緊急通報システム「マモルくん」

区内在住の65歳以上の熟年者やそのご家庭へシステム（ペンダント型通報機、生活リズムセンサー、熱感知器）を貸出し（2,373円/月 減額制度あり）する事業。24時間365日、受信センターにて通報を受け付けています。

○ふれあい訪問員活動との協働

区内在住の60歳以上のひとり暮らしや熟年世帯、日中一人になる時間のある熟年者などに、区から委嘱を受けたボランティアが定期的に電話をしたり、自宅を訪問し、お話し相手などを行なう事業。

○医療との連携（SOSシートの配布）

江戸川消防署や医師の意見をもとに江戸川区医師会が考案、区内在住の65歳以上の高齢者に広く配布、救急隊の要請があった際に速やかに医療機関への搬送が行われるようになることがねらい。

どこの家庭にもあり、目につきやすい「冷蔵庫」に貼れるようにマグネットになっています。

SOSシート	
氏名	
住所	
緊急時は下記へご連絡をお願い致します	
氏名	連絡先
電話番号	
住所	
氏名	連絡先
電話番号	
住所	
かかりつけ医療機関	
医療機関名	()
主治医名	
住所	
電話番号	
熟年者のご相談は・・・	
地域包括ケアセンター なぎさ和楽苑 03-3675-1201	
江戸川区・江戸川区民会	

○配食サービス事業

区内在住の65歳以上のひとり暮らしの熟年者へ365日(回数は対象者により異なる)昼・夕のお弁当を配達しながら、安否確認を行う事業。

○安心生活応援ネットワーク

区内の警察、消防、新聞配達店、仕出し弁当組合、ヤクルト販売、銭湯、くすのきクラブ、社会福祉協議会、民生・児童委員などと連携し、日ごろの業務で「ちょっと気になる熟年者」の情報を熟年相談室や行政、民生・児童委員などへ集約。

